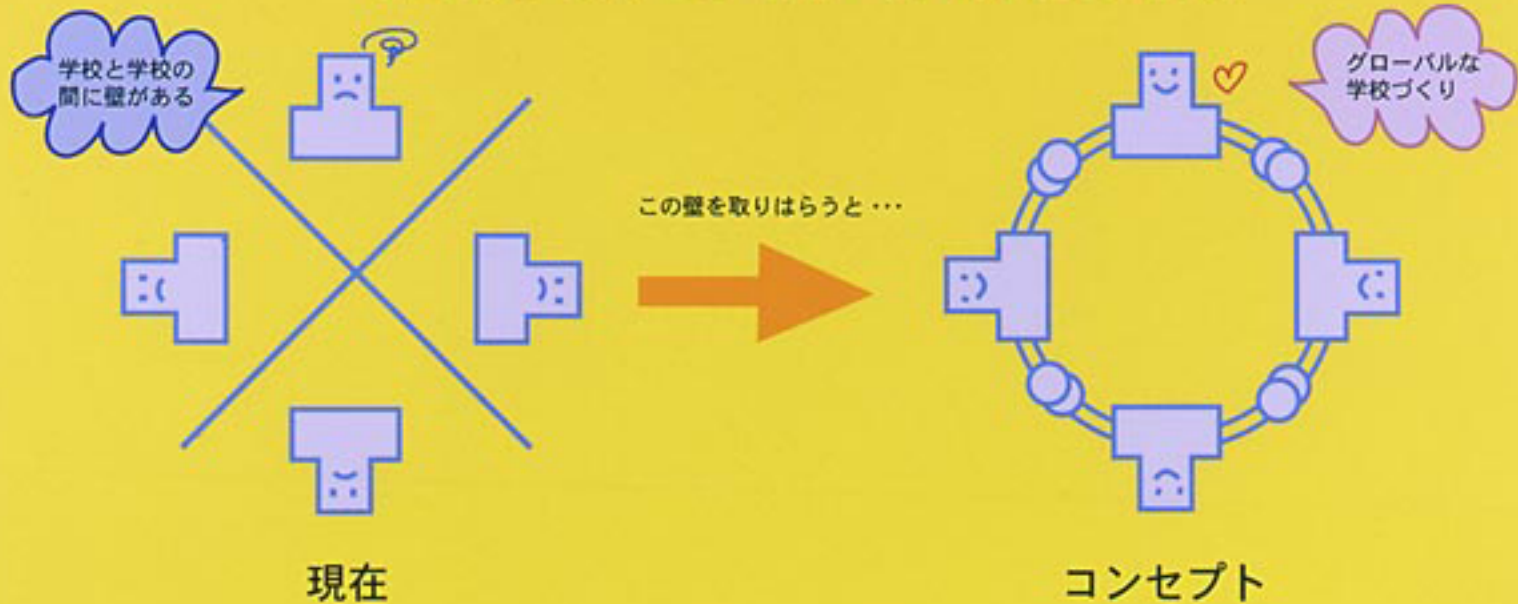




広げよう!! 学校の輪



中学校同士の交流がなく、隣町の子供たちを全然知ることができない。

- ・学校同士の交流をすることができる。
- ・たくさんの人とコミュニケーションをとることができる。
- ・芸術面、スポーツ面でも、たくさんの人とふれあうことで成長することができる。



〇〇先生の授業ってわかりやすいよね～

思った～あの先生いいよね～

隣の学校の〇〇先生ってよく聞くけど、
〇〇先生ってどんな先生かな??

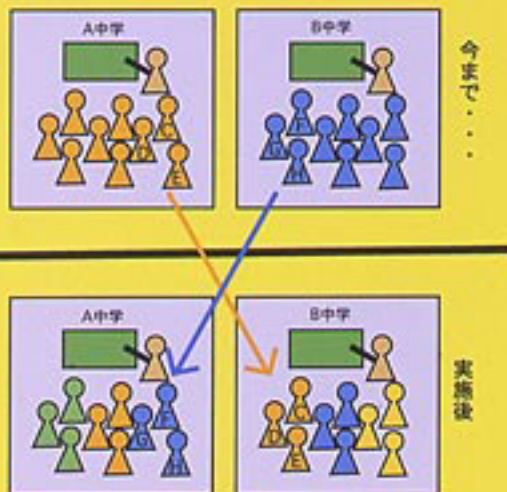


今まで当たり前のように地元の中学校に通っていたけど、
隣の中学校ってどんな感じかな？

そこで

別の学校の生徒同士をトレード
して楽しい学校をつくろう!!

隣の近い生徒を中心に、ほかの中学校に週交代
で行きます。そして、他の学校の生徒と一緒に、
勉強や部活動をして交流をします。



今までは、A 中学に通っていた C・D・E くん
B 中学に通っていた F・G・H くん

トレード計画実施後

C・D・E くんは B 中学 } にも交代で通うようになりました。
F・G・H くんは A 中学 }

例えば、

他校の生徒と一緒に部活をして、いいライバルができたから、今までより練習をがんばるようになったよ。



Aさん

もともと美術が好きだったけど、隣町に行ってみてうまい絵を描く人や、面白い絵を描く人がいて、新しい発見があったよ！



Bくん

同じ中学校の同級生の中に一緒に高校に行く人がいなくて不安があったけど、隣の中学校に同じところを希望している人がいて励ましになったよ。



Cさん

というように、子供同士で、能力を高め合うことができます。

まとめ

今は地域の子供たちだけで勉強しています。

学年が上がるときにしか、クラスメートを変えることができません。少子化で1クラスしかない中学校もあります。このトレード制を実地したらライバルを見つけ競い合うこともでき目標を立てやすくなります。

他にも、**高校へ進む**とき顔見知りの人があると安心できるし、**不安もなくなる**と思います。そして、何より**友達の輪**が広がり、町同士も**お互いのことを知る**ことができます。

そしたら市や町、全体が仲良くなれると思います。

